

I N D E X

## ■ 所長からのメッセージ

「食中毒に注意しましょう」

## ■ TOPICS

1. 平成20年度「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰」の受賞者について
2. 石綿ばく露作業による労災認定等事業場一覧表の公表(追加)について

## ■ 今月の Key Word

【食中毒】

## ■ 労働衛生事例

- ・有機溶剤による中毒等(クロロホルム)
- ・その他の化学物質による中毒等(二酸化塩素)

## ■ 研修・セミナーのご案内(7月・8月)

## ■ 新着情報

- ・新着冊子等のご案内

## ■ ■ 所長からのメッセージ ■ ■

食中毒に注意しましょう

大分産業保健推進センター 所長 三角 順一

7月6日気象台より、梅雨明け宣言がなされました。

いよいよ本格的な夏の到来です。気温が高くなり、湿度も高いと生ものは、腐敗し易くなって参ります。おまけに台所周辺では、ゴキブリをはじめ、蟻、くも、ナメクジ及びハエと油断をすると様々な衛生昆虫が、活躍を始めます。これらは、足や体中にウイルス、細菌類、カビやダニなどを部屋の中に持ち込み、あちこちにばら撒く役割を果たすこととなります。食器類、まな板、包丁、箸及び布巾類など手当たり次第に、台所用品のすべてが、汚染の対象となる訳で困ったものです。

彼らにとっても、絶好の活動の季節です。人間の食べる食物をはじめ様々な有機性の物質を夏の間に摂取し、冬に備えなければなりません。細菌類は、適度の温度と湿度および水分があれば、例え1個の細菌でもどんどん繁殖し、あっという間に、発症量に達します。次のように、健康な人の掌、1cm<sup>2</sup>当たり45万個の雑菌が、大人の爪0.1gには、440万個の雑菌が付着していたという報告もあります。このような報告からも、料理をする時や食事の前に手をよく洗うことが大事であることが、お分かり頂けると幸いです。

細菌性の食中毒を予防するには、「**付けない、増やさない、殺菌する**」の3つのことに留意することが大事です。

WHOが提案している食品を安全にする5つの鍵は、

1. 清潔に保つ
2. 生の食品と加熱済み食品を分ける

3. 良く加熱する
4. 安全な温度で保存する
5. 安全な水と原材料を使用する

となっています。

また、宇宙食の衛生管理から生まれた家庭で出来る食中毒予防6つのポイントは、

1. 肉魚野菜など生鮮食品は、出来るだけ新鮮なものを買きましょう。
2. 持ち帰ったら、すぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れる。詰め過ぎに注意し、冷蔵庫における貯蔵は、7割程度が目安と言われております。
3. 生の肉魚卵を取り扱った後には、手を洗いましょう。タオルは、常に清潔なものを使いましょう。包丁、食器、まな板は、洗った後熱湯をかけるとよいでしょう。
4. 加熱すべき食品は、十分加熱する。中心部の温度が、75℃以上にして1分間以上加熱する。
5. 食卓に着く前に手をよく洗う。清潔な手で盛りつけを行う。
6. 残った食品は、清潔な器具に保存し、ちょっとでもおかしいと感じたら思い切って捨てる。

ただし、以上の加熱等の注意事項は、細菌類の中でも人に感染し体内で増殖するO-157など病原性大腸菌、サルモネラ菌属、及び腸炎ビブリオ菌などについては、該当しますが、ブドウ球菌やボツリヌス菌など毒素型と言われる細菌については、加熱では、毒素や芽胞は、熱に強く破壊もしくは、死滅しないので注意しなければなりません。

いずれにしても、食中毒を予防するには、新鮮な材料を用い、作った料理は、新しいうちに食べるように心がけること、使用する食器類等の保管管理には、十分注意することが、特に、大事だといえます。

---

## ■ ■ TOPICS ■ ■

### 1. 平成20年度「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰」の受賞者について

厚生労働省においては、安全衛生成績が極めて高い水準に達し他の模範と認められる優良事業場又は企業、長年にわたり労働安全衛生に尽くし安全衛生水準の向上発展に多大の貢献をした功労者等に対して、厚生労働大臣表彰を行っています。

本年度においては、27事業場及び37名に厚生労働大臣表彰を行います。

平成20年度「安全衛生に係る優良事業場、団体又は功労者に対する厚生労働大臣表彰」の受賞者が別添のとおり決定されました。…以下略…

<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2008/06/h0620-1.html> (厚生労働省)

### 2. 石綿ばく露作業による労災認定等事業場一覧表の公表(追加)について

厚生労働省においては、本年3月28日に、平成17年度及び平成18年度に労災認定を受けた労働者が所属していた事業場並びに平成18年度の特別遺族給付金の支給決定の対象となった労働者が所属していた事業場の名称等の情報を公表したところであるが、今般、既公表事業場として当該公表対象としていなかった事業場の名称等の情報を公表する。労災認定等事業場一覧表の概要は、以下のとおりである。公表事業場数 160事業場(労災認定等件数:710件)

- ・平成17年公表(既公表)事業場 158 事業場
- ・追加公表事業場 2 事業場

…以下略…

## ■ ■ 今月の Key Word 【食中毒】 ■ ■

食中毒(しょくちゅうどく)とは、有害・有毒な微生物や化学物質等毒素を含む飲食物、水を人が口から摂取した結果として起こる下痢や嘔吐や発熱などの疾病(中毒)の総称である。

食中毒は、その原因になった因子・物質によって、

(1)細菌性食中毒、(2)ウイルス性食中毒、(3)化学性食中毒、(4)自然毒食中毒、その他に大別される。

梅雨など高温多湿となる夏期に、最も食中毒の発生件数が多い。このほとんどは細菌性食中毒である。しかしこれ以外の季節であっても、冬期にもカキ(貝)が原因とみられるノロウイルスが原因の食中毒が多く発生する。また、キノコやフグなどによる自然毒食中毒は、それぞれその食材の旬にあたる秋から冬にかけて多く発生する。

かつては、人から人へ感染が及ばないものとされていたが、O157などの腸管出血性大腸菌やノロウイルスは患者から患者へ感染するため、近年、国際的には食感染症として伝染病とあわせ対策がなされている。

出典:フリー百科事典「ウィキペディア(wikipedia)より一部引用

最終更新 2008年6月27日(金)18:40

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%A3%9F%E4%B8%AD%E6%AF%92>

---

## ■ ■ 労働衛生事例 ■ ■

労働衛生事例(2例—平成18年—)

例1:有機溶剤による中毒等

【有害要因】

クロロホルム

【業種】

化学工業

【発生月】

7月

【被災者数】

死亡1名

【発生状況】

医薬品原体の精製作業を事業主と被災労働者2名で行っていたが、屋内作業場から発せられる悪臭に近隣住民からの苦情が続いていたので、それに対処するために、窓や出入口を目張りし、排気装置も有効に稼働させず、呼吸用保護具も着用しないままで作業したもの。作業員2名とも中毒による意識不明となった。

【発生原因等】

- ・ 管理監督者の安全衛生に関する認識不十分
- ・ 作業主任者選任せず
- ・ 換気装置不適切
- ・ 呼吸用保護具不使用

---

例 2: その他の化学物質による中毒等

【有害要因】

二酸化塩素

【業種】

製造業

【発生月】

7 月

【被災者数】

中毒 2 名

【発生状況】

内層酸化処理ラインの処理液の入った各槽に、指示書に基づき薬液の補充を行う作業を行った際に、硫酸槽に入れるべき硫酸(63%)を、誤って酸化処理槽(亜塩素酸ナトリウム・リン酸三ナトリウム・水酸化ナトリウム)に入れたことにより発生した二酸化塩素ガスを吸入した。

【発生原因等】

- ・ 作業主任者選任せず
- ・ 作業標準作成せず
- ・ 呼吸用保護具未実施

---

■ ■ 研修・セミナーのご案内(7月・8月) ■ ■

※赤い字で表記されました日時・会場は、変更になっています。ご注意ください。

=====  
■ 第 1 回 産業保健セミナー  
=====

8 月 1 日(金)

時間: 13:30~16:30

会場: 大分県医師会館

「生産過程から生活環境まで関わりある化学物質のリスク管理」~大分県下の事業場における石綿取り扱いの実態調査(平成 18 年度)の結果報告と今後の健康影響について~

青野 裕士(基幹相談員)・田吹 光司郎(基幹相談員)

★単位数 基礎研修:後期 2 生涯研修:専門 2

産業保健セミナーのページ

[http://www.oita-sanpo.jp/H20\\_training/H20\\_semi.htm](http://www.oita-sanpo.jp/H20_training/H20_semi.htm)

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

=====  
**■産業医研修**  
=====

**▽7月10日(木)**

時間:18:30~20:30

会場:大分県中部地域産業保健センター(別府市医師会)

「健康と睡眠」 影山 隆之(特別相談員)

★単位数 基礎研修:後期 2 生涯研修:専門 2

**▽7月30日(水)**

時間:18:30~20:30

会場:大分県消費生活・男女共同参画プラザ「アイネス」 2階 大会議室

<http://www.pref.oita.jp/13040/> (アイネス)

「職場のメンタルヘルス」～予防と対策～ 南 裕二(特別相談員)

★単位数 基礎研修:後期 2 生涯研修:専門 2

**▼8月28日(木)**

時間:18:30~20:30

会場:大分産業保健推進センター 会議室

「職場巡視のチェックポイント」人間工学からみた腰痛対策～講義と実習 神代 雅晴(特別相談員)

★単位数 基礎研修:実地 2 生涯研修:実地 2

産業医研修のページ

[http://www.oita-sanpo.jp/H20\\_training/H20\\_doctor.htm](http://www.oita-sanpo.jp/H20_training/H20_doctor.htm)

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

=====  
**■産業看護職等研修 時間:14:00~16:00**  
=====

会場:大分産業保健推進センター 会議室  
=====

**▼8月20日(水)**

「医療・看護職のバーンアウトとメンタルヘルス」～予防的視点から～ 上野 徳美(基幹相談員)

産業看護職等研修のページ

[http://www.oita-sanpo.jp/H20\\_training/H20\\_sangyokango.htm](http://www.oita-sanpo.jp/H20_training/H20_sangyokango.htm)

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

=====  
**■衛生管理者・安全衛生担当者・事業主・看護職等研修**  
=====

時間:14:00~16:00

会場:大分産業保健推進センター 会議室  
=====

▽7月15日(火)

「惨事ストレスへの対応の実際」～PTSD 予防・心のケア～ 渡嘉敷 新典(基幹相談員)

▼8月7日(木)

「局所排気装置の基礎知識」～フードの形状の違いによる効果の確認(実習)～

田口 信康(基幹相談員)

▼8月28日(木)

「職場巡視のチェックポイント」～人間工学からみた腰痛対策～講義と実習 神代 雅晴(特別相談員)

衛生管理者・安全衛生担当者・事業主・看護職等研修のページ

[http://www.oita-sanpo.jp/H20\\_training/H20\\_eisei.htm](http://www.oita-sanpo.jp/H20_training/H20_eisei.htm)

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

■カウンセリング研修

時間:18:30～20:30

▼8月12日(火)

会場:大分産業保健推進センター 会議室

「積極的傾聴のグループワーク」 渡嘉敷 新典(基幹相談員)・佐用 槇子(特別相談員)

カウンセリング研修のページ

[http://www.oita-sanpo.jp/H20\\_training/H20\\_cau.htm](http://www.oita-sanpo.jp/H20_training/H20_cau.htm)

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

■AED 体験研修 時間:14:00～16:00

会場:大分産業保健推進センター 会議室

▼8月5日(火)

「AED 体験研修」

油布 文枝(基幹相談員)

AED 体験研修のページ

[http://www.oita-sanpo.jp/H20\\_training/H20\\_aed.htm](http://www.oita-sanpo.jp/H20_training/H20_aed.htm)

受講お申し込みはこちらからどうぞ

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/kenshu.cgi>

平成20年度 産業保健研修会トップページ

[http://www.oita-sanpo.jp/H20\\_training/H20top.htm](http://www.oita-sanpo.jp/H20_training/H20top.htm)

## ■ ■ 新着情報 ■ ■

### 新着冊子等のご案内

#### ○「産業保健おおいた」2008年 夏号



#### 内容(1部)

- ・事業場だより「事故・災害ゼロを目指して」  
(九石エンジニアリング株式会社 安全総括室次長 藤本 健一)
- ・相談員の窓「熱中症を防ぐとともに健康に夏をすごすには」  
(産業保健基幹相談員 油布 文枝)
- ・相談員の窓「食中毒の予防について」  
(産業保健基幹相談員 谷口 邦子)
- ・新相談員紹介  
産業保健基幹相談員 後藤 一美  
産業保健基幹相談員 上野 徳美

etc.

#### ○「熱中症に注意！」

##### リーフレット・ポスター

☆ご好評をいただいております熱中症予防リーフレットができました！



「産業保健おおいた」、熱中症予防リーフレット・ポスターは、当推進センターにて無料で配布しています。

また、当推進センターでは熱中症に関するビデオの貸し出しも行っておりますが、この時期は貸し出しのお申し込みが大変多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思っております。ご容赦下さい。

図書・ビデオ等の貸し出しのお申し込みはこちらから

<http://www.oita-sanpo.jp/mail/index.cgi>

図書・ビデオ・機器貸出し トップページ

<http://www.oita-sanpo.jp/kasidasi/2008kasidasi.htm>

■■■■■■■■■■ OCCUPATIONAL HEALTH PROMOTION CENTER ■■■■■■■■■■

※メールアドレスの変更、配信停止、ご意見・ご感想は、[info@oita-sanpo.jp](mailto:info@oita-sanpo.jp) までお願いします。

皆様のご意見をお待ちいたしております。

今月も最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。



Oita Occupational Health Promotion Center

独立行政法人 労働者健康福祉機構

大分産業保健推進センター

870-0046 大分県大分市荷揚町 3-1 第百・みらい信金ビル 7F

TEL:097-573-8070 FAX:097-573-8074

<http://www.oita-sanpo.jp> / E-mail: [info@oita-sanpo.jp](mailto:info@oita-sanpo.jp)

